

DTP 入稿ガイド

SERIZAWA - DTP Guide _ 2008

データ入稿の注意点



1. ファイル・フォルダ名

- ファイル名の文字数は、**日本語 13 字以内・欧文 25 字以内** にして下さい。
※ 画像ファイル名が長すぎるとリンク画像のファイル名が化けてしまう場合があります
- 「 / : * ? " 」などの記号、「. (拡張子以外のピリオド)」は使用しないで下さい。

2. 入稿方法

- メディア----- MO (～ 640MB)、CD-R、DVD-R、外付け HD
- FTP ----- 必要時、アカウントを発行します
- Eメール (～ 20MB) ※ 20MB を超える場合は [ファイル転送サービス] もご紹介していますのでご連絡下さい
- ネットサーバー--- 必要時、アカウントを発行します

3. フォント

- フォントをアウトライン化できるソフトで作成した場合、**必ずアウトライン化して下さい**。
- 下記以外のフォントをご使用の場合でも、アウトライン化して入稿して頂ければ出力可能です。
- RIP の関係上、OCF フォントは当社にて CID に置換えさせていただきます。
- 当社標準フォント以外の欧文・外字フォントをご使用の場合、フォントデータ (スクリーンフォント ) とプリンタフォント  を入稿していただく場合があります。

■当社出力可能フォント (QuarkXPress)

モリサワ	フォントワークス	ダイナフォント		
リュウミン L-KL	スーラ M	DFPPPOP1 体	DFP極太楷書体	DFP優雅宋W3
リュウミン R-KL	スーラ DB	DFPPPOP1 体W3	DFP康印体W4	DFP優雅宋W5
リュウミン M-KL	スーラ B	DFPPPOP1 体W5	DFP行書体	DFP優雅宋W7
リュウミン B-KL	スーラ EB	DFPPPOP1 体W9	DFP行書体W3	DFP隷書体
リュウミン H-KL	ニューセザンヌ M	DFPPPOPコンW7	DFP行書体W7	DFP麗雅宋
リュウミン U-KL	ニューセザンヌ DB	DFPPPOPコンW12	DFP行楷書W5	DFP麗雅宋W5
太ゴB101	ニューセザンヌ B	DFPPPOPミックスW3	DFP細丸ゴシック体	DFP麗雅宋W7
太ミンA101	ニューセザンヌ EB	DFPPPOPミックスW5	DFP宗楷書W7	
見出ミン	マティス L	DFPえんえん体BW4	DFP祥南行書体W5	
中ゴシックBBB	マティス M	DFPブラッシュSQW9	DFP新宋体	
新正楷書CBSK1	マティス DB	DFPブラッシュRDW7	DFP新象体W7	
新ゴ B	マティス B	DFPブラッシュRDW12	DFP綜藝体W5	
新ゴ L	マティス EB	DFPペン字体W2	DFP綜藝体W7	
新ゴ R	マティス UB	DFPペン字体W4	DFP綜藝体W9	
新ゴ M	ロダン L	DFPまるもじ体	DFP太丸ゴシック体	
新ゴ U	ロダン M	DFPまるもじ体W3	DFP太楷書体	
じゅん101	ロダン DB	DFPまるもじ体W7	DFP太楷書体	
じゅん34	ロダン B	DFPまるもじ体W9	DFP中丸ゴシック体	
じゅん501	ロダン EB	DFP円楷書W5	DFP中太丸ゴシック体	
ゴシックMB101 B	ロダン UB	DFP円楷書W8	DFP中太楷書体	
ゴシックMB101 H		DFP華康明朝体W5	DFP中楷書体	
ゴシックMB101 U		DFP華康楷書体AW5	DFP超極太ゴシック体	
		DFP華康楷書体CW7	DFP超極太丸ゴシック体	
		DFP華康楷書体W5	DFP超極太明朝体	
		DFP華康楷書体W9	DFP超極太楷書体	
		DFP雅藝体W6	DFP唐風隷書体W5	
		DFP勤亭流	DFP特太ゴシック体	
		DFP勤亭流W6	DFP平成ゴシック体W3	
		DFP勤亭流W11	DFP平成ゴシック体W5	
		DFP顔真卿体W7	DFP平成ゴシック体W7	
		DFP顔楷書W5	DFP平成ゴシック体W9	
		DFP教科書体W3	DFP平成丸ゴシック体W4	
		DFP教科書体W4	DFP平成明朝体W3	
		DFP極太ゴシック体	DFP平成明朝体W5	
		DFP極太丸ゴシック体	DFP平成明朝体W7	
		DFP極太明朝体	DFP平成明朝体W9	
NIS	デザイン書体			
JTCウインM1	True口ゴG-E			
JTCウインM5	True口ゴJr-B			
JTCウインM9	True口ゴJr-E			
JTCウインR1	True口ゴ丸Jr-E			
JTCウインR7				
JTCウインR10				
JTCウインS1				
JTCウインS4				
JTCウインS7				
TT-ウインクス-L4-				
JTCウインS4				
NIS-Z10-TT				
	記号書体			
	Pifont sym			
	Pifont ut1			
	Pifont ut2			
	Pifont wk1			
	Pifont wk2			

■ Windows Vista のフォント環境について

Windows XP・Windows Me などから Windows Vista に OS が変わるにあたって、フォントに関して以下の変更が行われました。

1. メイリオフォントの追加（新しいフォント）
2. MS 明朝・MS ゴシックの変更（JIS2004 準拠に変更、フォント名は同じ）

詳しくは「[マイクロソフトオフィス系アプリケーションの注意点](#)」をご覧ください。

4. バックアップ

出力後一定期間経過したデータは、増刷などの予定がない限り全て消去してしまいます。入稿される際、**必ずお客様の方でバックアップをとって下さい。**

サイズ

B 版	B1 版	仕上がりサイズ（765mm × 1092mm）	版面サイズ（745mm × 1072mm）
	B2 版	仕上がりサイズ（546mm × 765mm）	版面サイズ（526mm × 745mm）
	B3 版	仕上がりサイズ（383mm × 546mm）	版面サイズ（363mm × 526mm）
	B4 版	仕上がりサイズ（273mm × 383mm）	版面サイズ（253mm × 363mm）
	長 B3 版	仕上がりサイズ（765mm × 273mm）	版面サイズ（745mm × 253mm）
D 版	D1 版	仕上がりサイズ（813mm × 1092mm）	版面サイズ（793mm × 1072mm）
	D2 版	仕上がりサイズ（546mm × 813mm）	版面サイズ（526mm × 793mm）
	D3 版	仕上がりサイズ（406mm × 546mm）	版面サイズ（386mm × 526mm）
	D4 版	仕上がりサイズ（273mm × 406mm）	版面サイズ（253mm × 386mm）

※ A 版や B 版の化粧断ちに関しては、JIS 規格サイズでお願いします。

対応アプリケーション

当社では下記のアプリケーションに対応しています。その他 PDF/X-1a、PDF/X-4、OutlinePDF（Trueflow）での入稿も受け付けております。

■ DTP アプリケーション

Adobe Illustrator	5.5J・7.0J・8.0J・9.0J・10.0J・CS・CS2・CS3
Adobe Photoshop	5.5J・6.0J・7.0J・CS・CS2・CS3
Adobe InDesign	CS・CS2・CS3
QuarkXPress	3.3J・6.5J

※ InDesignCS 以降をご使用のお客様は、PDF/X-1a、もしくは PDF/X-4 に書き出してから入稿して下さい。

■ Microsoft Office 系アプリケーション

Excel・Word・Power Point

※ Office 系アプリケーションにも対応しておりますが、色味に関する概念が DTP アプリケーションと異なるため、一部注意事項があります。詳しくは「[マイクロソフトオフィス系アプリケーションの注意点](#)」をご覧ください。

Illustrator の注意点

1. トンボの作成

トンボは [フィルタ→クリエイト→トリムマーク] で作成して下さい。トンボ外の不要なデータは削除して下さい。

2. 書類のカラーモード

作成するドキュメントは必ず **CMYKモード** でお願ひします。[ファイル→書類のカラーモード] で確認して下さい。

3. RGB や特色

RGB や特色があった場合、強制的にプロセス CMYK に変換させていただきます。

4. 配置画像

配置する画像データは、EPS 形式か TIFF 形式の画像データを「リンク」または「埋め込み」で配置して下さい。また、配置する画像データが CMYK、またはグレースケールになっていることを確認して下さい。

5. オーバープリント（ノセ）

オーバープリントやトラップ処理などは当社にて行います。意図的に使用されている場合、入稿時その旨をお伝えください。

6. 使用する色

1色、2色、3色印刷の場合、使用する色以外の色が入っていないよう確認して下さい。

7. 見本画像（カンブ）

遠方のお客様の場合、郵送の代わりに見本画像（JPEG データ）を実データと一緒に送信して頂く場合がございます。[Illustrator データ（版下） + Photoshop データ（使用画像データ） + JPEG or PDF（見本画像）]

Photoshop の注意点

1. カラーモード

カラーモードは必ず CMYK にして下さい。 RGB で出力された場合、暗くくすんでしまうなど意図するものと違う色味になってしまいます。

2. EPS 画像の保存オプション

プレビューは [Macintosh 8bit/pixels] または「TIFF 8bit/pixels」、エンコーディングは [バイナリ] または [JPEG-最高画質（低圧縮率）] で保存して下さい。[**ハーフトーンスクリーンを含める**]、[**トランスファ関数を含める**] には **チェックを入れないで下さい**。チェックを入れて保存された場合、印刷の際にその画像だけ線数が粗く印刷されてしまうなどの問題が発生します。

3. 解像度について

解像度は 300dpi ~ 350dpi にして下さい。

デジタルカメラ画像や著作権フリー素材集などは、解像度が低くなっている場合がありますのでご注意ください。

InDesign の注意点

1. 配置画像

Illustrator のデータを配置する場合、フォントは必ずアウトライン化してから配置して下さい。

2. PDF/X-1a 作成

InDesignCS以降で作成した書類はプリフライト後、PDF/X-1a または PDF/X-4 に書き出してから入稿して下さい。



3. PDF/X-1a プリセット

当社使用の「PDF/X-1a プリセット」、「PDF/X-1a 作成ガイド」をご希望の方はご連絡下さい。

QuarkXPress の注意点

1. 色指定

新規ドキュメント作成の際、既存の「青」、「赤」、「緑」などの色はカラーモードが RGB になっていますので使用しないで下さい。新規色指定を設定する場合は、**CMYKのプロセス分解**で設定して下さい。

2. Base & Box

QuarkXPress 上で文字に対して白フチをつける [Base & Box] は出力の際、白フチがギザギザになってしまう場合がありますのであらかじめご了承下さい。

3. 配置画像

QuarkXPress ドキュメントに Illustrator のデータを配置する場合、**フォントは必ずアウトライン化してから配置して下さい。**

4. 使用フォント

QuarkXPress のドキュメント上では、TrueType フォントは使用しないで下さい。使用する場合は、Illustrator で作成しアウトラインをとったものを貼り込んで下さい。また、Pifont (記号フォント) のスタイル設定で [B (ボールド)] は使用しないで下さい。

Microsoft Office の注意点

Microsoft Office 系のソフトをご使用で、ドキュメントに写真を配置されている場合は入稿の際、可能な限り元画像も一緒に入稿して下さい。

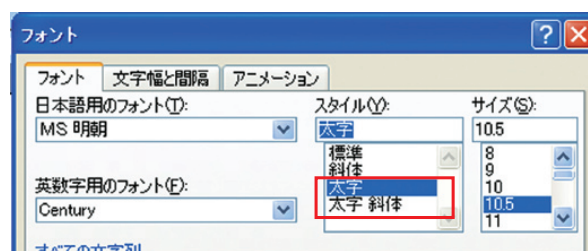
1. 色について

Microsoft Office 系のソフト（Word、Excel 等）は RGB の概念しか持っておりません。印刷用のデータにするには当社にて PDF を作成し、一部修正（CMYK 変換等）を行います。そのため**お客様のモニターやカンブとは違った色味になりますのでご了承下さい。**

2. 文字の太字設定

文字に太字（ボールド）設定をしますと、文字が潰れてしまうことがありますので極力使用しないようお願いいたします。

高崎 → 高崎



3. 配置画像

貼付ける画像は、解像度 300dpi ~ 350dpi に設定して下さい。デジタルカメラ画像や著作権フリー素材集等は 72dpi や 150dpi 等、低解像度になっている場合があります。解像度が低いと仕上がったときに写真がぼやけていたり粗くなってしまいますのでご注意ください。

※ 画像編集ソフトをお持ちでない場合は、入稿の際、元画像も一緒に入稿して下さい。当社にて色変換・解像度変更いたします。

4. Windows Vista のフォント環境について

Windows XP・Windows Me などから Windows Vista に OS が変わるにあたって、フォントに関して以下の変更が行われました。

1. メイリオフォントの追加（新しいフォント）
2. MS 明朝・MS ゴシックの変更（JIS2004 準拠に変更、フォント名は同じ）

■ JIS2004

- JIS90 から 168 文字の字形変更、10 文字の文字追加
- 「印刷標準字形は」 JIS2004 を採用
- 今後の普及が予想される規格

Vista では従来の JIS90 から JIS2004 が採用されました。これにより Vista とそれ以前の OS で、字形が違います。すなわち **Vista (JIS2004) で入稿したものを Mac OSX 10.4 以下や XP 以下のバージョン (JIS90) などと開くと字形が変更されてしまいます。**

〈例〉	JIS90	JIS2004
	辻	辻
	葛飾	葛飾
	高崎	高崎

上記のように字形が変わってしまいますので、**Vista の環境で作成されたデータはフォントのアウトラインをとるか、印刷用 PDF 形式（フォントは埋め込み）に変換し、フォントの相違が起きないようにして下さい。**

PDF 入稿について

当社では、ISO 基準の PDF/X-1a または PDF/X-4、Trueflow の OutlinePDF での入稿も受け付けております。

1. PDF/X-1a について

PDF/X とは印刷を目的とした ISO（国際標準化機構）基準で、認定された PDF のフォーマットの一つです。ISO で定めた PDF/X には「PDF/X-1a (ISO 15930-1:2001)」と「PDF/X-3 (ISO 15930-3:2002)」の 2 種類がありますが、最も印刷用として適合しているのは PDF/X-1a です。

■ PDF/X-1a の概要

- PDF のバージョンは PDF1.3（Acrobat 4.0 以降）形式である
- 平網・画像を含め PDF に含まれる全てのカラーモードは CMYK（+特色）に限定され、カラーマネージメントは使用されない
- フォントは全てアウトラインデータ、またはエンベット（埋め込み）であること
- 画像は全て実画像を埋め込むこと
- 文字修飾を使用しないこと
- 透明効果は全て分割される
- OPI 情報を含まない
- トランスファ関数^{※1}やハーフトーンスクリーン情報^{※2}を含まないこと
- トラッピング、出カインテントが指定されていること
- 仕上がりサイズ（trimbox）、裁ち落としサイズ（bleedbox）が適切に設定されている

※1 トランスファ関数とはデータの値はそのままに、出力時にデータの値を変更させる機能です

※2 ハーフトーンスクリーン情報とは、出力先の線数や網の角度などを指定する情報です

■ PDF/X-1a のメリット

- 入稿データとして安全性が高い
- フォントが埋め込まれた状態（またはアウトライン化された状態）であるので、文字化け等の可能性がない
- 実画像は全て埋め込みなので、画像リンク切れなどのトラブルが発生しない
- 透明効果を分割するので、トラブルの発生する可能性が少なくなる
- 作成アプリケーションに依存しないため、OS のバージョンや環境に悩まされることがない
- PDF は基本的にデータ容量が軽くなるので、データ入稿の際に時間が短縮できる

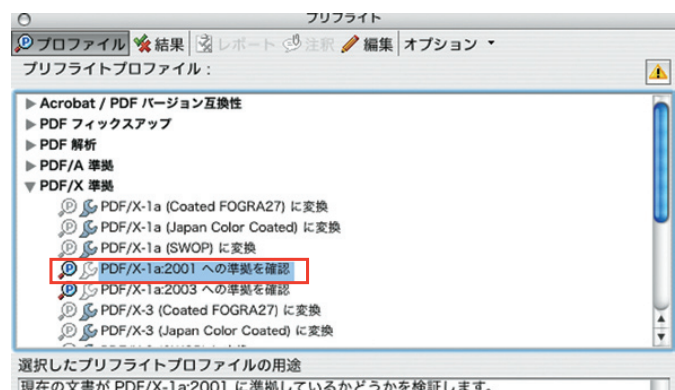
■ PDF/X-1a の注意点

- PDF/X-1a は印刷工程を重視したものだが、画像の解像度に関する制限はない
→ 72dpi やそれ以下の解像度であっても PDF/X-1a としては問題がないため、プリフライトでは合格します。しかし印刷では、元の解像度が低いと粗く印刷されてしまいます

2. プリフライト（出力前のデータチェック）

プリフライトとは、作成した PDF/X-1a が ISO 規格に準拠しているか確認する機能です。準拠していれば印刷用として問題なく出力できます。

プリフライトではフォント・画像形式・画像リンク・解像度・カラー・罫線の細さなど、出力に関する全ての事柄をチェックしますので必ず行って下さい。



PDF 入稿の注意点

1. ドキュメント中の版面の位置

版面はドキュメントの中央に配置されていることを確認して下さい。

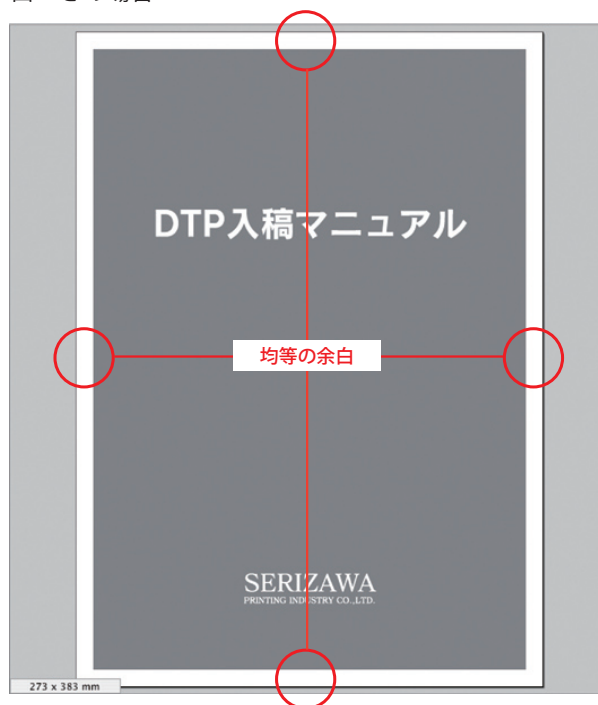
版の詳細や色玉などがある場合、それらを含めて版面を中央に配置して下さい。

- 化粧裁ち—— Illustrator の [トリムマーク] からトンボを作成し、塗り足し部分 3mm を出して下さい
- 白つき—— 化粧裁ちではない場合、版下のまわりに天地・左右それぞれ均等に余白を付けて下さい

化粧裁ちの場合（規格サイズ）



白つきの場合



2. 使用する色について

- 1色、2色、3色印刷の場合、使用する色以外の色が入っていないよう、Acrobat の [出力プレビュー] で確認して下さい。
- CMYK 印刷にもかかわらず特色が存在している場合は、当社 RIP にて疑似色化します。

3. オーバープリント

オーバープリントは当社 RIP のシステム設定で出力します。オーバープリントに関してご希望のある場合はご相談下さい。

4. フォント

フォントはアプリケーション上でアウトライン化するか、PDF に書き出す際、埋め込んで下さい。

5. プリフライト

Acrobat で [アドバンスト→印刷工程→プリフライト] から、「PDF/X-1a への準拠を確認」を実行して下さい。

6. 透明効果を保持した PDF について

PDF/X-4 など透明効果が保持されている PDF を入稿する場合、打ち合わせ、または入稿時にその旨をお伝え下さい。